



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日  
チャーター認証日 1989年5月 2日  
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE  
2-18-12,NISIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO  
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後5：00  
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)  
第二例会：翌々週火曜日 午後5：00

2026年6月号ブリテン 第424号

会長 小山久恵  
副会長 大谷博愛  
書記 御園生好子  
会計 大森裕子  
直前会長 御園生好子  
担当主事 鳩山哲郎

2025-2026 年度主題(Thema)

Our Motto 国際標語  
国際会長 エドワード・オン  
アジア太平洋会長 田上正  
東日本区理事 山下真  
あずさ部部長 山口直樹  
サンライズ会長 小山久恵

IBC: 台北ユニオン DBC ; 東広島・京都プリンス  
「信念、愛、行動」  
「共に、より強く」 (シンガポール)  
「信念と愛を持って行動しよう」 (熊本)  
「ワイズのらしさ再発見」 (十勝)  
「垣根を低くし、活発な活動を」 (武蔵野多摩)  
「例会の出席を第一としよう」

**6月第一例会のお知らせ**

とき 6月11日(木) 17:00～  
ところ 東京 YMCA 山手センター  
かいひ 500円

◆プログラム

|                |         |
|----------------|---------|
| 開会点鐘           | 会長      |
| ワイズソング・ワイズの信条  | 一同      |
| 6月の第一例会は総会とします |         |
| 協議・報告・連絡時刻     | 会長・各担当者 |
| にこにこ・一分間スピーチ   | 出席者全員   |
| 閉会点鐘           | 会長      |

**6月以降の予告**

6月6日～7日 東日本区大会 石巻  
6月16日 小山久恵現会長ご苦労さん会  
場所: 伊丹亭 17:00 より  
会費: 5500円、飲み放題

6月のハッピーバースデー **5月例会出席者**  
泉文雄さん 6月29日 9名(出席率 69%)

東京西クラブ設立 50周年記念の集い

大谷博愛  
5月14日杉並会館において東京西クラブ50周年の集いが開催され、出席させていただきました。西クラブの設立は1976年6月15日ですが、今年の「昇天日」5月14日に合わせて開催したということでした。そのため、開会点鐘後に用いられた聖句も使徒言行録1：9でした。祝辞はへキサゴン DBC 代表森田恵三氏、東日本区理事山下真氏、あずさ部部長山口直樹氏の3人からありました。へキサゴン DBC というのはクラブ名に西ないしウエストが入っているクラブが DBC を結んだ交流です。食前の感謝、乾杯をして会食に入りました。会食中に神谷会長がスライドを映しながら西クラブ50年の歩みを話されました。派手な演出はありませんでしたが、45名ほどの参加者が自由に移動して交流を楽しみました。こういうシンプルな集いも交流を深めることができているものだと思います。

5月第一例会報告

今村由紀  
5月14日(木) サンライズ第一例会が東京 YMCA 山手センター301教室で行われました。17:00まで同教室でホテル学校の授業が行われていたため、少し前に退

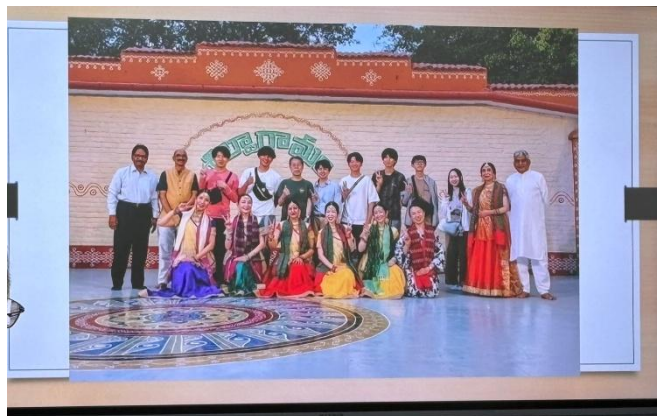
室していただいたものの、準備等で17:00過ぎてしまい、卓話者の為我井さんをお待たせしてしまいました。



今回の卓話者は、東京多摩スマイルクラブの為我井忠輝さんです。「海外で得たこと-仕事とワイズメンズクラブの活動を通して」という題で、インドのハイデラバードに行った時のお話を伺いました。ハイデラバードは、伝統的な歴史と最先端のITビジネスが融合したインド中南部にある大都市です。為我井さんは昨年10月、学生6人とともにハイデラバードに滞在されました。



現地のYMCAの方々や学生たちとの交流、生活様式の違い、文化、宗教についてなど、いろいろ興味深いお話を伺うことができました。現地の大学や、寺院の見学、ホテル滞在、食生活など、学生の皆さんにとっても様々な体験を通して今後の人生を考えさせられる旅になった



と察します。その後、質疑応答、テイスティングタイム、報告・連絡事項、にこにこ・1分間スピーチと続き、小山会長の点鐘で閉会となりました。出席者は、小山会長、江原、大谷、大森、柴田、立田、長津、御園生、今村、鳩山主事の後任として初めて参加された杉田裕樹主事、卓話者の為我井さんの計11名でした。

菰淵さんが急病のため欠席し心配でしたが、その後回復に向かわれているとのこと、1日も早いご回復をお祈りいたします。

## 現会長挨拶

### この1年を振り返って

小山久恵

何度目の会長だったのだろう。以前はどうしていたのか、全く憶えていない。随分、適当にやっていたように感じる。ところが、今年度はずいぶん違った。副会長は色々な意見を出してくれたり、山中湖センターでは、係が前面に立って行事を動かしてくれた。お散歩も、下調べをして多くのメンバーが参加してくれた。ドライバーも出欠を取ってくれた。会長はただ彼らに任せ、まとめるだけで済んだ。リーダーシップがなくても、行事は進んで行った。後1か月、皆さんのお力添えで、何とか終わりそう。ありがとうございました。

## 第23回 YMCA 会員大会

御園生好子

2026年5月23日「土」 YMCA山手センターに於いて、例年のごとく開会礼拝から始まり、表彰、報告と続き今年度の基本方針として vision150 の五つの行動指針を、すべての事業で積極的に表していきます。(下記)

中期計画「tokyoymcavtston150」進捗

を五つの行動指針とプログラム報告が有った。

- ① ユースが輝く場を作ります。
- ② 地域とともに歩みます。
- ③ 多様性のある場を大切にします。
- ④ 子どもの未来のために環境を守ります。
- ⑤ 活動の基礎となる組織を強くします。

閉会の挨拶

## 第二例会報告

御園生好子

5月19日(火) 17:00～

YMCA 山手センターに於いて

6月16日のお散歩例会はなし

小山久恵会長のご苦労さん会を行う

担当は江原ワイズとする

6月例会の担当はA班

会計報告

事前計画(卓話、京都プリンスクラブ、伊藤クラブとのトライアングル結、ユースへの補助等)

ブリテン割り振り

出席者

小山、今村、大谷、江原、長津、御園生

## ひよこのつぶやき vol:276

長津徹

6月1日月曜日のこと、午前中は神田御茶ノ水の科学大病院の呼吸器内科、午後は呼吸器外科の予約があり、ちょうどお昼時に2時間ほどランチタイム向きの間があったので淡路町まで足をのばしました。

久しぶりに松屋の蕎麦でもと思い、行ってみると何と定休日。1ブロック隣の藪蕎麦に変更しました。開店時間の10分前に5組目で並ぶことができ、ラッキー。真夏の陽気のなかミストシャワーで快適に並ぶことができました。

2013年の火事以降初めてです。以前は美土代町のYMCAで何かある度に立ち寄っていました。蛇屋の浅見さんや写真屋の服部さん達先輩(東京グリーン)に誘われるのが楽しみでした。店内は造りは新しくなったものの雰囲気は古き良き時代とかわりません。蕎麦前はお通しのそば味噌にわさび芋、天ぷら。冷酒は無く、「ひや」でのんびり雰囲気を楽しみました。蕎麦自体美味しいのはともかく、つゆの濃さにはびっくり、こんなに濃かったとは。ともあれ美味しくいただきました。食べ終えて気温30度の夏日の中ニコライ堂の坂を聖橋まで上り再び科学大病院まで戻りました。

## 山中湖センターの様子

山中湖センター 荒木 暁

5月に入り、山中湖センターにもようやく本格的な温かさが訪れました。新緑が一斉に芽吹き、木々や草花が清々しい生命力にあふれています。

動物たちも活気を取り戻し、鹿の姿はもちろん、穴熊やアオゲラ(キツツキの仲間)も顔を見せるようになりました。夜になるとフクロウの鳴き声が森の奥から静かに響いてくることもあり、自然の中でさまざまな命と共存・共生しているのだとしみじみと感じる季節です。

一方で、注意が必要なのが蜂の存在です。昆虫たちも活動が盛んになるこの時期、スズメバチやアシナガバチ

が早くも巣作りを始めています。子どもたちをはじめ、多くの利用者の方々が安心・安全に過ごせるよう、引き続き環境管理に努めてまいります。

水上プログラムについても同様です。栈橋の設置は完了しましたが、湖の水不足はまだ解消されておらず、例年では立ち入ることのできなかつた場所まで歩いて入れてしまう状況が続いています。思わぬ事故やけがにつながる恐れがありますので、安全意識を高めてまいります。

山中湖の豊かな自然とセンターの魅力を、これからも皆さんに存分に感じていただけるよう、陸上でも水上でも安全第一を胸に、スタッフ一同気を引き締めて取り組んでまいります。



## YMCA ニュース

山手センター 杉田裕樹

### ▽【無償配布】水難事故防止の「ウォーターセーフティーハンドブック」を都内の就業前施設・小学校へ

東京YMCAは、1981年から45年にわたり継続してきた水難事故防止を目的とした「ウォーターセーフティーキャンペーン」の一環として、都内の就業前



施設および小学校を対象に「ウォーターセーフティーハンドブック」の無償配布を開始します。

本取り組みは、子どもたちが水辺での危険を正しく理解し、自らの命を守る行動を身につけることを目的としています。ぜひご活用ください。

[「ウォーターセーフティーハンドブック 2025年度版」はこちら \(PDF\) ⇒](#)

### ■背景：水の事故は身近にある

夏に向けて増えていく水の事故の多くは、岸から3m以内でおきています。予期せぬ転落やパニックにより、適切な行動が取れなくなることが原因の一つとされています。

東京YMCAでは、こうした事故を未然に防ぐため、全国のYMCAと水上安全教育に取り組んできました。

[水上安全の取り組み詳細はこちら⇒](#)

### ■お申し込み

ウォーターセーフティーハンドブックの配布を希望する都内の就業前施設・小学校は、下記のフォームよりお申し込みください。

※一般のお申し込みは受け付けておりません。ご了承ください。

受付：2026年5月25日15:00～なくなり次第終了  
配布数：約3万部

[お申し込みはこちらから ▶](#)

### ▽「いのちを守る講習会」開催／親子で学ぶ着衣泳体験（東陽町・山手6/21、御殿山6/28）

今年度は、東陽町・山手・御殿山の3会場で開催し



ます。

どなたでもご参加いただける、親子向けの水上安全プログラムです。

初めての方もぜひお気軽にご参加ください。

参加された方には、「ウォーターセーフティーハンドブック」をプレゼントいたします。

### ■着衣泳体験とは？

着衣泳とは、服を着たまま水に入った際の感覚や動きにくさを体験し、万が一水に落ちてしまった時に落ち着いて行動するための方法を学ぶプログラムです。



実際に体験しながら、

- ・無理に泳ごうとしないこと
- ・浮いて助けを待つこと
- ・身近な物を活用して浮力を確保すること

など、水難事故からいのちを守るための知識と行動を親子で学びます。



### ■対象（共通）

- ・年少～小学6年生のお子さまと保護者
- ・お子さま1名につき保護者1名

※兄弟で参加される場合は、お子さまごとにお申し込みください。

※保護者1名でお子さま2名参加をご希望の場合は、お申し込み前にご相談ください。

### ■参加費

無料

※YMCA 会員以外の方もご参加いただけます。

※地域のみなさまにも広くご参加いただけるイベントです。

### ■お申し込みについて

・ 申込開始日：2026年6月1日（月）12:30～

・ 申込方法：東京 YMCA ホームページにてご確認ください。

[東京 YMCA ホームページはこちら](#)

### ▽【参加者募集】「山中ユースキャンプ」中1～高3対象（8/25～8/27）第一報

東京 YMCA 山中湖センターは、1923年に開設された、日本で最初の野外教育施設です。

100年以上にわたりキャンプ事業を続けてきたYMCAは、「すべての子どもたちにキャンプ体験を」をスローガンに、多くの子どもたちへ自然体験や仲間との出会いを届けてきました。今回開催する「山中ユースキャンプ」は、経済的なご事情により学びや活動の挑戦・継続が難しいご家庭の中高生を対象としたキャンプです。多くのご支援によって支えられ、参加費を抑えて実施いたします。

近年、中高生世代が自然の中で仲間と出会い、自分らしく過ごせる体験の機会は、決して多いとは言えません。だからこそ私たちは、この年代だからこそ味わえる「本気で楽しいキャンプ」を大切にしたいと考えています。

山中ユースキャンプでは、富士山麓の豊かな自然の中で、湖でのアクティビティやアウトドア体験、仲間と協力するプログラム、夜の語りなど、日常から少し離れた時間を過ごします。初めて出会う仲間と笑い合い、挑戦し、時には失敗もしながら、自分の新しい一面に出会っていく――そんな時間になることを願っています。

思春期という多感な時期に、自然の中で信頼できる仲間や大人と出会い、「自分はここにいて良い」と感じられる経験は、その後の人生を支える大きな力になります。このキャンプが、参加するユースたちに

とって、新しい一歩を踏み出すきっかけとなることを願っています。

#### <キャンプ概要>

【日 程】2026年8月25日(火)～8月27日(木) 2泊3日



【対 象】中学1年生～高校3年生

#### 【参加条件】

東京都在住で以下①～③のいずれかに該当する方

- ① 現在生活保護を受けている方
- ② 住民税非課税世帯の方
- ③ 区市町村均等割額のみ課税対象の方

\*世帯単位とします。共働きの場合②、③については合算します。

[詳細はこちらから](#)

#### ▽第35回チャリティーゴルフ大会報告

4月28日、「第35回チャリティーゴルフ大会」がP GM総成ゴルフクラブ(成田市)で開催され、19組65人が参加した。益金約40万円はウクライナ支援及びフレンドシップファンドとして用いられます。

#### ▽第23回東京YMCA会員大会報告

5月23日、「第23回東京YMCA会員大会」が開催され、山手センターに90名が集い、14名がオンライン配信を視聴しました。開会礼拝に続き、蒔田敏雄会員部運営委員長の挨拶で第二部を開会。星野太郎総主事から東京YMCAの活動報告があり、2026年度の会員部運営委員が推挙されました。また若槻史郎氏が名誉会員に推挙された他、会員部運営委員や早天祈祷会の継続と発展にご尽力されたミッション委員会に「Volunteer of the year」の感謝状が贈ら

れ、4名のユースリーダーが「Youth Volunteer of the year」として表彰を受けました。レクリエーションやキャンプソングを楽しんだ後に、第三部では、中期計画推進委員長の上田晶平氏と職員より中期計画「TOKYO YMCA VISION 150」の5つの行動指針とプログラムについての進捗報告がありました。会場では、能登半島地震・豪雨被災者支援のための物



産販売が行われていました。

今後の主な行事予定

- ・「日本YMCA同盟協議会」6月20日～21日(日本YMCA同盟東山荘)
- ・「第21回世界YMCA大会」7月19日～7月25日(カナダ・トロント)
- ・「キッズワールドカップ in 韓国」8月10日～14日(ソウルYMCA)
- ・「外国にルーツのある子どものサマーキャンプ」8月21日～23日(山中湖センター)
- ・「第40回インターナショナル・チャリティーラン」9月26日(都立木場公園)

#### 自己紹介

名前：杉田裕樹(すぎたゆうき) キャンプネーム：えび

所属：東京YMCA ウェルネス事業部野外教育

家族構成：妻、長男、長女、次男の5人で千葉に住んでいます

趣味：サッカー プレイヤーとしても観戦者としても

YMCAとの出会い：東京YMCA社会体育保育専門学校に入学してYMCAとの時間がスタート

ボランティアでキャンプに参加。その際にキャンプに魅了され、キャンプの仕事をしたくて入職。

入職して早18年が経ちました。(東陽町8年→山手1年→南2年→山手7年目)

## 編集後記

ブリテン6号をお届けします。紫陽花の似合う季節になりました。雨に濡れた紫陽花は風情がありますが、嫌な梅雨の始まりでもありますね。健康管理に注意しながらお元気にお過ごしください。